

# ゆきあかりの会 お知らせ No.61

2014年9月7日



## ♡ゆきあかりの会の集いへご参加くださった皆様へ♡

9月に入り、朝晩は涼しくなったものの、日中は暑い毎日ですが、皆様、体調はいかがでいらっしゃいますか？  
今年の夏は天候が不安定で、日照時間も少なく、蒸し暑い日が続きましたね。

台風や水害の被害も甚大で、多くの尊い命も犠牲になりました。

皆様の住んでいらっしゃる所やご親類様は大丈夫でいらっしゃいましたか？

まだまだ日中は暑いので、そのような意識はなかなか持てないかもしれませんが、  
猛暑の疲れは、この9月頃から10月にかけて、心身に表れやすくなります。

ご自分が感じていらっしゃる以上に、猛暑による心身のダメージは大きいと思われる  
ます。

これから少しずつですが、秋の気配が濃厚となっていく、一年の中でも美しい時季  
になっていきます。

生きづらい苦しみを抱えながら、一日一日を精一杯生き抜いていらっしゃるかと思います。

強烈な太陽の元で疲れ切ったお心とお体を、優しい秋の彩りの中で少しずつ癒していきましょう。



## ★次回のゆきあかりの会の日程です

【日程と会場】

**第53回 2014年11月23日(日・祝)昭和生涯学習センター3階 第3集会室**

〒466-0023 名古屋市昭和区石仏町1-48 (地下鉄鶴舞線及び桜通線「御器所(ごきそ)」駅下車)

★ 会場への交通案内は次ページの地図をご覧くださいね！！

【時間】 **13時30分に開始し**、16時までには終了致します(受付;13時15分～)。

注)集いの開始時刻、受付開始時刻が15分遅くなりましたので、ご注意ください♪

【ご参加のお申し込み方法】

① 参加のお申し込みは、**二日前の金曜日までに**、事務局:近藤浩子宛てにお申し込みください。

2回目以降の方も、出席者数を把握する為にご連絡をくださいね♡

② 参加費はお一人1000円です。当日、会場の受付でお支払いください。



## 《昭和生涯学習センターへの案内図》



### 【交通機関のご案内】

◆地下鉄鶴舞線及び桜通線  
「御器所」駅下車  
②番出口から南へ300M  
③番出口から南東へ300M

◆集い開始：13時30分～  
(受付開始：13時15分～)

◆個人住宅やマンション等が  
並ぶ街の中にある、  
3階建てのレンガ色(茶色)  
の建物です。



## 名古屋「支える会」開催のご案内

配偶者を亡くした人達が集い、支え合う、クローズドの会である、『日本グリーフ・ケア・センター名古屋 支える会』が、10月から新しい講座をスタートさせますので、皆様にご案内申し上げます。

### 名古屋「支える会」のお知らせ

内容： 伴侶との死別の悲しみにある人々が集い、語り合うことで、癒しと成長を見つける。

日時： 10月11日(土)より、月1回。 4か月間、計4回  
毎回第2土曜日 13:30~15:00

会場： 名古屋YWCA 名古屋市中区新栄町  
(名古屋駅より地下鉄東山線藤が丘行き「栄(さかえ)」下車、徒歩5分)

会費： 全4回 5000円 (会場費、資料費として)

主催： 日本グリーフ・ケア・センター (代表 中央大学名誉教授 長田光展)

問合せ先： 電話&FAX 059-245-5170 (長尾さん)

\* 本会は、ボランティア活動であり、宗教とは一切関係がありません。



## ◆素敵な絵本のご紹介 No.34

### 『岸辺のふたり Father and Daughter』

作/マイケル・デュドク・ドゥ・ヴィット 訳/うちだややこ くもん出版 2003年

この絵本は、副題に「Father and Daughter」とあるように、一人の少女が父親とある日突然に岸辺で別れ、ずっとずっと待ち続けながら、新しい出会いがあり、家族を作り、そしてやがて彼女が年老いていき…、そして、再び父親とあの岸辺で再会する…という、永遠の別れとそして新しい世界での再会までの、長い時間を物語っている絵本です。

岸辺で、父親と別れなければならなかった少女が、何年も何年も父を待ち続けて人生を送っていく姿が、淡々とした文章とモトーンの絵によって表現されています。

シンプルな文章と絵だからこそ、主人公の少女の悲しみや寂しさ、亡き父への思い、そして人生の日々の思いを、読み手が、自らの思いや人生に沿って想像していくことができる絵本です。

これから秋に向かっていくこの時季、この絵本を手にしてみてはいかがでしょうか？



◆ 《ゆきあかりの会》では、皆さんから、〈お知らせ〉に載せたいニュースや、亡くなった愛する人への思いを綴った作品や思い出を綴った作品、写真等の投稿を随時募集しています。

この『お知らせ』の配布先は、ゆきあかりの会の集いにご参加くださったご遺族の皆さんです。

また、《ゆきあかりの会》のホームページでも掲載しています。

9月に入りました。本当に今夏は、猛暑続きであった昨夏と異なり、あまり夏らしい感じがしなかった気候ですね。既に日中はトンボが飛んでいて、夜には虫の音が聞こえてきました。

今夏は、個人的には、新しい仕事に向けての研修、父の新盆や愛猫の一周忌、スクールカウンセラー勤務校の生徒の事故死など、しんどいことが多かった時季でもありました。

人や生きものの生きている時間の有限性や、命のはかなさを改めて痛感させられた日々でもありました。

明日さえ分からない運命の中で、一日一日を懸命に生きている私達…。

そんな中で、人との繋がり大切や、人からの支えのありがたさしみじみと感じられ、本当に色々なことを考えさせられ、感じられた時間でした。

このゆきあかりの会も、集いで会うことのできた皆様も、スタッフである私達も、皆様と共に、お互いに支え合いながら集いを行っています。

出会うこと、思いを分かち合うことの大切さを、再度、きちんと心に留めながら、私達スタッフも皆様と共に歩んでいきたいと思っています。

近藤浩子

#### <ゆきあかりの会 事務局>

代表 近藤浩子(臨床心理士)

FAX 020-4669-4206

<ゆきあかりの会>ホームページ

Phone 090-3909-4515

e-mail yukiakarinkai@yahoo.co.jp

http://will.obi.ne.jp/yukiakari/